卫生应急办公室

新型コロナウィルス感染肺炎 2021年 01月 29日 24時

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-01-30 来源: 卫生应急办公室

2021 年 01 月 29 日 0 時~24 時までに、31 省(自治区、直轄市)と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者52 例うち海外からの輸入患者は16 例(上海 9 例、福建 3 例、湖南 2 例、四川 1 例、陝西 1 例)=国内 36 例(黒竜江 27 例、吉林 5 例、上海 2 例、北京 1 例、河北 1 例);死亡者 0 例;疑似症例 1 例 = 海外からの輸入 0 例=国内 1 例(吉林 1 例)が増えたと発表。

(宮本注:

① 本土症例は増加が止まらず、24 日に117 例と倍増したが、25 日 69 例、26 日 55 例、27 日 41 例、28 日 36 例、29 日も 36 例と確実に減少中?

黒竜江省は27 例に増(無症状感染者から確診症例に転じたハルビン市利民開発区の1例含む)。

綏化市 10 例(減少しています: 望奎県 10 例、海倫市 0 例、安達市 0 例)と、

ハルビン市 17 例(呼蘭区 11 例、利民開発区 4 例、南岡区 0 例、道理区 2 例、道外区 0 例)、

大慶市は 0 例⇒完全収束したようです。 あと 5 日間様子を見てみます。

吉林省が5例と減少。

長春市は2例から3例に増(無症状感染者から確診症例に転じた2例含む)、

通化市で11例から2例(無症状感染者から確診症例に転じた2例含む)に大幅減。

松原市は連日の ● 例となっています。

河北省は1例のまま、石家庄市の1例、邢台市0例、定州市0例。

北京は1例(やはり、大興区の1例)、

上海は2例に。 黄埔区の1例と宝山区の1例。

- ∴ 黒竜江省と吉林省、河北省が順位の上げ下げを繰り返していますが、各省ともに減少中。上海(黄埔区)、北京(大興区)などでも散発的な患者発生がみられましたが昨日は北京大興区の1例と、上海は2例(黄埔区・宝山区各1例)でした。今後の動向に注意。
 - ② 1月29日、香港では患者が50例増と2桁増のままです、<u>死者は、昨日は1例増</u>。 香港では死亡者の98%が6月末以後に発生。実は3月25日以後、香港以外の居住者は航空機での香港入国は不許可、中国、マカオ、台湾から入国する場合でも過去14日間内に他国・他地域にいたものは入国禁止となっています。それでも大量に発生している状況が続いていますが、香港政府には患者・死者の急増を止めるつもりはない?!
 - ③ マカオで久しぶりに患者が 1 例発生、6 月 25 日以来 212 日続いた新規患者ゼロに終止符が打たれましたが、1 月 29 日も 0 人。またゼロ行進になるのでしょうか?
 - ④ 台湾では 12 月 22 日に 4 月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ています。まだ輸入症例が主力です。 01 月 29 日は 4 例増(フィリピンと南アフリカからの輸入症例)でした。ウィルス変異が取りざたされている中、フィリピンやインドネシアからの輸入も相変わらず多数いますが、ロシアから?南アから? セルビアから?と首をかしげたくなる国からの輸入症例が見つかっています。欧米も含めた入国制限が必要では?とも感じています。

⑤北京市新発地農産品卸売市場のクラスター、これに関連した河北省でのコロナ発生、新疆での大規模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえますが、本土症例が散発的に発生。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』ですが、ここの所、輸入症例の占める比率が下がっています。上海については、毎日のように輸入症例が見つかっていますが、他方で国内発生の事例が黄埔区においてクラスターの形で増えているのが気がかり。とはいえ、関係者全員への PCR 検査による追跡が奏功して、基本的にはあっという間に封じ込めに成功させるのが中国におけるコロナの特徴です。

⑥現在は、河北省では石家庄市と邢台市が増減を繰り返すも収束傾向に、北京市のクラスターは収束傾向にある順義区から大興区にシフトしつつあります、黒竜江省黒河市・綏化市・ハルビン市・チチハル市での発生、遼寧省では大連市と瀋陽市での患者発生が気がかりでしたが収束した? さらに新たに長春や通化市といった吉林省での発生が今後の焦点になるかもしれません。内蒙古満洲里市と四川省成都市鄙都、更に黒竜江東寧市と綏芬河市は最近患者報告がゼロとなり、ほぼ制圧できたとみてよいでしょう)。

なお、河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、 更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施されています。 当日、新たに増えた治癒退院患者は 143 例、当日医学観察を解除された濃厚接触者 1,374 例、重症症例増減は -21 例 (減少)。

国家衛健委が 31 省(区、市)及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウィルス感染肺炎に関する情報:

新増患者数: 52 例: 海外からの輸入 16 例(上海 9 例、福建 3 例、湖南 2 例、四川

1例、陝西1例)、

国内 36 例(黒竜江 27 例、吉林 5 例、上海 2 例、北京 1 例、

河北1例);

新増死亡例:0 例;死者ゼロ記録は、1月26日から4日連続。新増疑似症例:1 例:海外からの輸入0 例;国内1 例(吉林1 例)。

新增治癒退院者: 143 例;

当日医学観察解除された濃厚接触者: 1,374 例;

新増重症者数の変化: -21 例(減少)。

輸入症例:

現有輸入確診患者数は 309 例、うち重症者数は 5 例、現有疑似症例数 0 例となっている。 累計では、確診患者数は 4.708 例、治癒退院者数 4.399 例、死者数 0 例となっている。

<<輸入症例に関してのまとめ>>

新增輸入確診患者: 16 例(<u>上海9例</u>、福建3例、湖南2例、四川1例、陝西1例);

現有輸入確診患者: 304 例; うち、重症例: 5 例; 新増輸入疑似症例: 0 例; 現有輸入疑似症例: 0 例; 累計輸入確診患者: 4,689 例; 累計輸入治癒退院者: 4,385 例; 累計輸入死者数: 0 例:

2021 年 01 月 29 日 24 時時点で、31 の省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵団は、<mark>現有</mark>確診患者 1,711 例(うち重症者 78 例)、累計治癒退院者 83,083 例、累計死亡者 4,636 例、累計確診患者数 89,430 例、現有疑似症例 2 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 964,954 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 39,218 人となる。

(31省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵団が報告した累計)

現有確診患者数計: 1.711 例: うち、重症例: 78 例; 累計治癒退院者: 83,083 例; 累計死亡者: 4,636 例; 累計確診患者: 89,430 例: 現有疑似症例: 2例; 累計発見濃厚接触者: 964,954 人; 現在医学観察中: 39,218 人。

〈〈湖北省における情況〉〉:

12 月 7 日、21 日の輸入症例に続き、1 月 18 日にも輸入確診症例がでましたがこれまでは全てがイスラマバードからの搭乗客。今回 1 月 20 日に韓国からの搭乗者から輸入無症状感染者が出ています。

2021 年 **01** 月 **29** 日 **0** 時~**24** 時までに、湖北省では、新たな新型コロナウィルス肺炎の確診症例 **0** 例、疑似症例 **0** 例、治癒退院者 **0** 例、死者 **0** 人が増えた。

2021 年 **01** 月 **29** 日 **0** 時~**24** 時までに、湖北省で新たに増えた無症状感染者は **0** 例、確診に転じたもの **0** 例、隔離解除 **0** 例、今なお**医学観察を受けている無症状感染者**は **1** 例(輸入症例:**01** 月 **20** 日にソウルか

ら武漢入りした TW615 便の搭乗者)、 今なお医学観察を受けている濃厚接触者は 374 例(1 例は 12 月 21 日にイスラマバードから武漢入りした CZ8140 便の無症状感染者の濃厚接触者、274 例は、1 月 18 日にイスラマバードから武漢入りした CZ8140 便の確診症例の濃厚接触者、89 例は 01 月 20 日にソウルから武漢入りした TW615 便の無症状感染者の濃厚接触者、9 例は河北省で確診された患者の濃厚接触者、1 例は上海で確診された患者の濃厚接触者)となっている。

2021 年 **01** 月 **29** 日 **24** 時点で、全省の**現有確診症例数**は **1** 例(**1** 月 **18** 日にイスラマバードから武漢入りした **CZ8140** 便の搭乗者、既に定点医療機構にて治療中)、**現有疑似症例**は **0** である。 累計では、治癒退院したもの **63,637** 例、死亡 **4,512** 例、全省における累計新型コロナウィルス肺炎確診症例数 **68,150** 例となる。

無症状病原体保有者

31 省(自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」16 例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は 2 例 (= 国内 14 例);当日確診患者に転じたもの 7 例(海外からの輸入症例 2 例 =国内 5 例);当日医学観察を解除されたもの 30 例(海外からの輸入 3 例)を報告。 現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は 976 例(1 例を追加):海外からの輸入無症状病原体保有者 294 例(1 例を追加)となっている。

(宮本注: 『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は 16 例に大幅に減少しました。 このところ黒竜江・河北で PCR 検査~隔離~医学観察~PCR 検査の繰り返しで確診に転じる例が多くでています。 日本ではどちらも『(発症者ではなく)感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学観察解除になると確診患者(発症者)とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています)

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新増の無症状病原体保有者:16 例 (海外からの輸入2 例 = 国内14 例)当日確定患者に転じたもの:7 例 (海外からの輸入2 例 = 国内5 例)当日医学観察を解除された患者:30 例 (海外からの輸入3 例 = 国内27 例)現在なお医学観察中の患者:976 例 (海外からの輸入294 例 = 国内682 例)

香港・マカオ・台湾における流行情況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 11,317 例(香港 50 例、マカオ 0 例、台湾で 4 例増加 = 54 例の増加): 香港特別行政区で 香港 10,371 例(治癒退院 9,302 例、死亡 178 例)、マカオ特別行政区 47 例(治癒退院 46 例)、台湾地区 899 例(治癒退院 813 例、死亡 7 例)となっている。

国外での確診患者数:11,317 例(香港 50 例、マカオ 0 例、台湾で 4 例増加 = 54 例の増加): 香港 10,371 例(治癒退院 9,302 例、死亡 178 例: 1 日で患者が 50 例増、<u>死者は 1 例増</u>)、 マカオ 47 例(治癒退院 46 例: 1 日で患者が 0 例増) 台湾 899 例(治癒退院 813 例、死亡 7 例: 1 日で患者が 4 例増)。

- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは 11 月 23 日ですが、21 日から 43 人、68 人、83 人と連続で患者が急増。 そして 24 日にはなんと 80 人に! 香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。。
- * 香港議会の民主派議員 4 人が資格を剥奪された 11 月 12 日前後からの香港における患者発生数が、 急増中 12 日に 18 人、13 日に 23 人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えて いるのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持っ て香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか?
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。 7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に! これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』ことになります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。 つまり、反中の人が多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは?という

見方をする人すら出てきました。

- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開(来源を衛生応急弁公室として)していたのに当の弁公室は13時(JST)を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか?」と思っていましたが、24日にはまた再開されたようです。。。。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。 即、累計治癒退院者46,335例(一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ)、累計死者数を3,869人(レビューにより1,290人増加)としましたが、
- * 2月21日分については、① 湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけ は湖北省が含まれている。③ 湖北省は21日についての発表をしていない。

それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。

- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断 基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外 の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。 12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設 置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。 累計報告確診患者数 累計治癒 退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患 者数を項目分けして発表しているようです。
- * **02**月**6**日時点では、ハルピン市(黒竜江省)、温州市(浙江省)、内江市(四川省)、重慶市などでは 都市封鎖が行なわれているようです。
- * **02** 月 **5** 日も **6** 日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * **02** 月 **6** 日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * **01** 月 **28** 日から国外での発生について突然非公表になっています。 どうやら国家衛生健康委は、国 外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくな ったようですね。

http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202101/85419dcc1c624935ac43e23518dd9e62.shtml

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Jan. 29, 2021)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2021-01-30 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on January 29, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

52 newly diagnosed case: of which 19 cases were imported from abroad (<u>9 in Shanghai</u>, 3 in Fujian, 2 in Henan, 1 in Sichuan, 1 in Shaanxi), 36 in mainland China (27 in Heilongjiang, 5 in Jilin, 2 in Shanghai, 1 in Beijing, 1 in Hebei);

No (0) newly added death case;

One (1) newly added suspected case: of which no (0) case was imported from abroad one (1) in mainland China (1 in Jilin).

On the same day,

143 cases were newly cured and discharged,

1,374 close contacts were newly lifted from medical observation and

Twenty-one (21) decrease in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally **304** diagnosed (including five (5) severe cases) currently, and there is no (0) current suspected case.

There are 4,689 cumulative diagnosed cases, 4,385 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on Jan. 29, the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

1,711 diagnosed cases (of which 78 are severe cases) as of today currently, cumulative total of 83,083 cases were discharged from the hospital. cumulative total of 4,636 deaths, cumulative total of 89,430 diagnosed cases were reported, Two (2) current suspected cases. cumulative total of 964,954 close contacts were traced, 39,218 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province:

From Jul. 1, the province has no local patients at all.

From 0:00 to 24:00 on January 29, 2021, there was no (0) newly diagnosed case, no (0) suspected cases, no (0) newly cured and discharged case, no (0) death.

From 0:00 to 24:00 on January 29, 2021, no (0) new cases of asymptomatic infection were added in the province; no (0) asymptomatic case were converted to diagnosed cases; No (0) asymptomatic case was lifted from medical observation; One (1) asymptomatic case is under medical observation (imported case: the close contact of the asymptomatic infection case of the flight TW615 arrived Wuhan from Seoul on Jan. 20), 374 close contacts (1 people are the close contact of the asymptomatic cases of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on Dec. 21, 274 is the close contact of the diagnosed case of the flight TW615 arrived Wuhan from Islamabad on Jan. 18, 89 close contacts of the asymptomatic infection case of the flight TW615 arrived Wuhan from Seoul on Jan. 20, and 9 close contacts of diagnosed cases in Hebei Province, and 1 close contacts of diagnosed cases in Shanghai) are now under medical observation.

As of 24:00 on January 29, 2021, there is one (1) diagnosed case (imported case: the passenger of the flight CZ8140 arrived Wuhan from Islamabad on Jan. 18, now under treatment at a designated hospital) in the province and no (0) suspected cases. A total of 63,637 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,150 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 16 cases of asymptomatic patients, of which 8 cases were imported from abroad, = 8 cases in Mainland China; Seven (7) cases were converted to a diagnosed case on the same day of which two (2) case was imported from abroad; and 30 cases (including 3 imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. 976 cases (1 case was added) of asymptomatic infections are still under medical observation (297 cases (1 case was added) imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 11,317 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

10,371 cases in Hong Kong Special Administrative Region (9,302 cured and discharged, 178 died cases),

47 cases in Macao Special Administrative Region (46 cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and

899 cases in Taiwan (813 cured and discharged cases, 7 had died).

截至1月29日24时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-01-30 来源: 卫生应急办公室

1月29日0—24时,31个省(自治区、直辖市)和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例52例,其中境外输入病例16例(上海9例,福建3例,湖南2例,四川1例,陕西1例),本土病例36例(黑龙江27例,吉林5例,上海2例,北京1例,河北1例);无新增死亡病例;新增疑似病例1例,为本土病例(在吉林)。

当日新增治愈出院病例 143 例,解除医学观察的密切接触者 1374 人,重症病例较前一日减少 21 例。

境外输入现有确诊病例 304 例(其中重症病例 5 例),无现有疑似病例。累计确诊病例 4689 例,累计治愈出院病例 4385 例,无死亡病例。

截至1月29日24时,据31个省(自治区、直辖市)和新疆生产建设兵团报告,现有确诊病例1711例(其中重症病例78例),累计治愈出院病例83083例,累计死亡病例4636例,累计报告确诊病例89430例,现有疑似病例2例。累计追踪到密切接触者964954人,尚在医学观察的密切接触者39218人。

31个省(自治区、直辖市)和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 16 例(境外输入 8 例);当日转为确诊病例 7 例(境外输入 2 例);当日解除医学观察 30 例(境外输入 3 例);尚在医学观察无症状感染者 976 例(核增 1 例)(境外输入 297 例(核增 1 例))。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 11317 例。其中,香港特别行政区 10371 例(出院 9302 例,死亡 178 例),澳门特别行政区 47 例(出院 46 例),台湾地区 899 例(出院 813 例,死亡 7 例)。

20210130A 新型コロナウィルス感染肺炎 2021年 01月 29日 24時(衛生応急弁公室)